

2008年7月4日

グローバルCOEプログラム研究員公募のお知らせ

東北大学大学院文学研究科グローバルCOEプログラム「社会階層と不平等教育研究拠点の世界的展開」では、別紙の要領でCOE研究員を国内外に募集します。本プログラムでは、格差をめぐる諸問題の解明を目的とし、「社会階層と不平等の構造と変動（略称：構造と変動）」、「マイノリティ」、「東アジア」、「国際移動」、「公正」という5つの研究部門の有機的連携によって、研究教育を推進していきます。各研究部門の主な活動は次のようになります。

- ・ **構造と変動研究部門** 社会的閉鎖を通じた格差拡大メカニズムの分析をするとともに、社会調査データ等を用いた格差の趨勢分析を行います。またスタンフォード大学と共同して、絶対的貧困の国際比較を行います。
- ・ **マイノリティ研究部門** 社会的閉鎖理論を踏まえた、生得的属性（エスニシティやジェンダーなど）に関わる格差の分析をするとともに、諸属性間の相互作用の研究を進めます。また平等感とキャリア形成行動の関係分析を行います。
- ・ **東アジア研究部門** 格差を生み出す東アジア諸社会に固有の深層構造を探求するとともに、深層構造に対する各社会の評価のあり方を検討します。
- ・ **国際移動研究部門** 移民労働者とその家族をめぐる格差問題の解明に取り組みます。特に、日本におけるニューカマーを対象とした研究に重点を置きます。
- ・ **公正研究部門** 格差がもたらす個人的・社会的帰結の分析をするとともに、格差感の規定要因と社会心理学的メカニズムを解明します。

COE研究員は、これらの研究部門における研究活動と関連する自分の研究テーマを追究し、世界に通用する研究成果をあげることを期待されています。本プログラムで将来世界的に活躍するための基礎を築きたい人はぜひ応募してください。

グローバルCOEプログラム
社会階層と不平等教育研究拠点
拠点リーダー 佐藤嘉倫

グローバルCOEプログラム研究員募集要項

- ・募集人数 若干名
- ・資格
 - (1) 博士号取得者または同等の能力を有するもの
 - (2) 本プログラムと関連のある研究を行っているもの、あるいは関連のある研究を行う予定のもの
 - (3) 日本学術振興会特別研究員－PD ではないもの
- ・雇用期間 2008年10月1日から2009年3月31日まで(最長1年間の雇用更新可)
- ・研究体制 東北大学大学院文学研究科内に設置される社会階層と不平等教育研究拠点において、事業推進担当者2名を正副アドバイザーとし、アドバイザーと研究の内容や方向性について協議しながら、自らの研究プロジェクトを進める。
- ・待遇
 - (1) 給料 月約27-35万円を支給する。また該当者には通勤手当・住宅手当等も支給する。
 - (2) 優れた研究計画に対しては、自らの研究を推進するための特別研究奨励金を支給する。
 - (3) 国際会議などでの報告を学術面・経済面で支援する。
- ・選考方法 選考委員会による書類選考
- ・提出書類
 - (1) 履歴書 1通
 - (2) 研究業績リスト 1通
 - (3) 代表的業績の別刷 3篇以内
 - (4) 研究計画書 1通(採用された場合にどのような研究を行うのか、具体的に記述したもの。2000字以内)
 - (5) 推薦状 1通
- ・提出先 〒980-8576 仙台市青葉区川内27-1 東北大学大学院文学研究科
社会階層と不平等教育研究拠点 佐藤嘉倫 宛
(封筒に「グローバルCOEプログラム研究員応募書類在中」と朱書のこと)
- ・締め切り 2008年8月15日(必着)
- ・問い合わせ先 佐藤嘉倫(電子メール: ysato@sal.tohoku.ac.jp)
電子メールないしは郵便でお問い合わせください。